



# 2017

2016.4.1 ~ 2017.3.31

2017年3月期 決算のご報告

IoTで未来を拓く  
総合エンジニアリング企業へ。

東証一部

証券コード: 3837



アドソル日進



## IoTで未来を拓くアドソル日進

アドソル日進は、IoTシステムの全領域を事業領域とするとともに、セキュリティ・ソリューションをワンストップで提供。次世代社会システムへの移行・更新に、「安心」「安全」「快適」「環境」をキーワードに豊かな社会への発展に貢献してまいります。

豊かな社会の発展に向けて

## もっと楽しいカーライフへ。

ドライバーとクルマ、道路をつなぐ



渋滞緩和やエコドライブ、安全走行のサポートに貢献する情報システムづくりプロジェクトに参入しています。

## もっとすこやかな暮らしへ。

患者さんと医師、病院をつなぐ



各種医療機器や、地域医療ネットワーク、家庭での介護・見守りまで、健康を支える情報システムづくりに参入しています。

## もっと安全なセキュリティへ。

世界中の人とモノ・情報をつなぐ



最先端のサイバー・セキュリティ・サービスで、より安心・安全なIoT環境づくりに貢献しています。

## もっと便利な空の旅へ。

飛行機と空港、人と世界をつなぐ



ますます航空機を利用した移動が増加する中で、航空機の安全な運航を見守っています。

## もっと自由なエネルギー市場へ。

家庭と電力会社、ガス会社をつなぐ



2016年4月からスタートした電力小売自由化。スマートメータ、データ通信、料金計算までをワンストップ対応。2017年4月にスタートしたガス小売自由化にも取り組みました。

## もっとスマートなショッピングへ。

人とお店、人とお金をつなぐ



テレビ、インターネットなどの通販でのお支払い、クレジットカード、振込、コンビニ支払い、代引など、利用者のニーズに最適な決済サービスを提供しています。



## 「最高売上高」・「最高益」を「7期連続」で更新！

株主の皆様には日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。  
2017年3月期における業績および取り組みにつきましてご報告申し上げます。  
業績面では、社会システム事業を中心に業績をけん引し、  
**「売上高 116億円」・「営業利益 7.6億円」と、**  
新・中期経営計画に掲げた売上目標110億円を**「初年度に超過達成」**し、  
**「最高売上高」と「最高益」を「7期連続で更新」**することができました。  
取り組み面では、「社会インフラ」「セキュリティ」「オープンイノベーション」  
などにおいて、重点施策を展開しました。  
また、9月には**「東京証券取引所 市場第一部銘柄」**に指定されました。  
今後とも、皆様方のご期待にお応えし、一層の企業価値向上を図ってまいります。  
引き続きご支援ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2017年6月

代表取締役社長

上田 育三

売上高

116.3 億円

2016年3月期

104.6 億円

前期比  
11.2% 増



営業利益

7.6 億円

2016年3月期

5.4 億円

前期比  
41.7% 増



当期純利益

5.3 億円

2016年3月期

2.8 億円

前期比  
83.9% 増



1株当たり年間配当金\*

20 円

2016年3月期

13 円

前期比  
7 円増



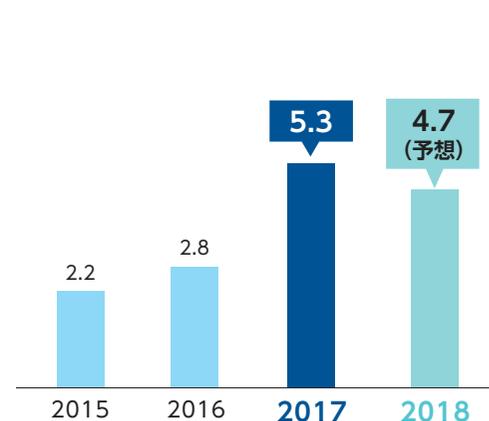
売上高 (単位: 億円)



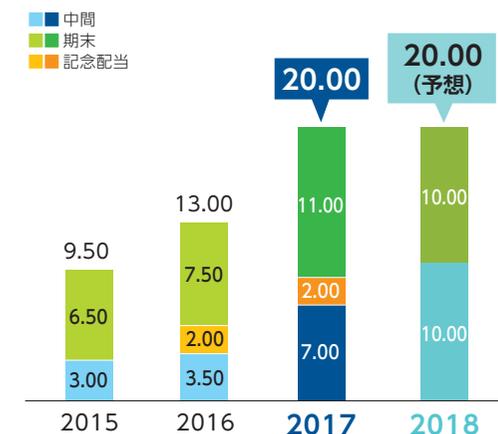
営業利益 (単位: 億円)



当期純利益 (単位: 億円)



配当金の推移\* (単位: 円)



\*2016年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行っております。これに伴い、2015年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

アドソル日進が提供する「ICTシステム」は、  
皆様の暮らしの様々なシーンで活用されています。

ICT:Information and Communication Technologyの略。情報通信技術。



## 社会システム事業

### エネルギー

#### 「エネルギー」のアドソル日進

1976年の創業以来、40年にわたり、エネルギー関連のシステム開発に携わり、  
確固たる実績を積み重ねてきました。

1976年～ 「電力の系統・制御システム」など

1980年～ 「発電プラント・システム」「火力制御システム」など

1990年～ 「ダム・河川システム」「配電システム」など

2000年～ 「発電所制御システム」「エネルギー会社向け大規模基幹システム」など

2010年～ 「統合制御システム」「変電所制御システム」など

2011年～ 「産官学連携：早稲田大学でのEMS実証実験」

2015年～ 「電力・ガスの小売り自由化システム」「スマートメーター・システム」など

2020年～22年に向けては、エネルギー会社の分社化が予定されております。  
今後も、「エネルギーのアドソル日進」として、社会の発展に貢献してまいります。



## IoTシステム事業

### 医療・メディカル

#### 「メディカルIoT」のアドソル日進

医療・メディカル領域でも、アドソル日進の技術は活かされています。

##### 医療機器

- デジタルX線画像診断装置
- 超音波画像診断システム
- 内視鏡システム
- 生体情報モニターシステム など

##### 医療系情報システム

- 電子カルテシステム
- 地域医療システム
- 緊急搬送システム など

アドソル日進は、医療機器から、病院内の医療情報システムに至る幅広い領域をワンストップでお応えし、社会の健康に貢献してまいります。



### セキュリティ

#### 「IoT・セキュリティ」のトップランナー

アドソル日進のセキュリティへの取り組みと実績は、報道・メディア各社様から「IoT・セキュリティのトップランナー」と、ご評価いただいております。

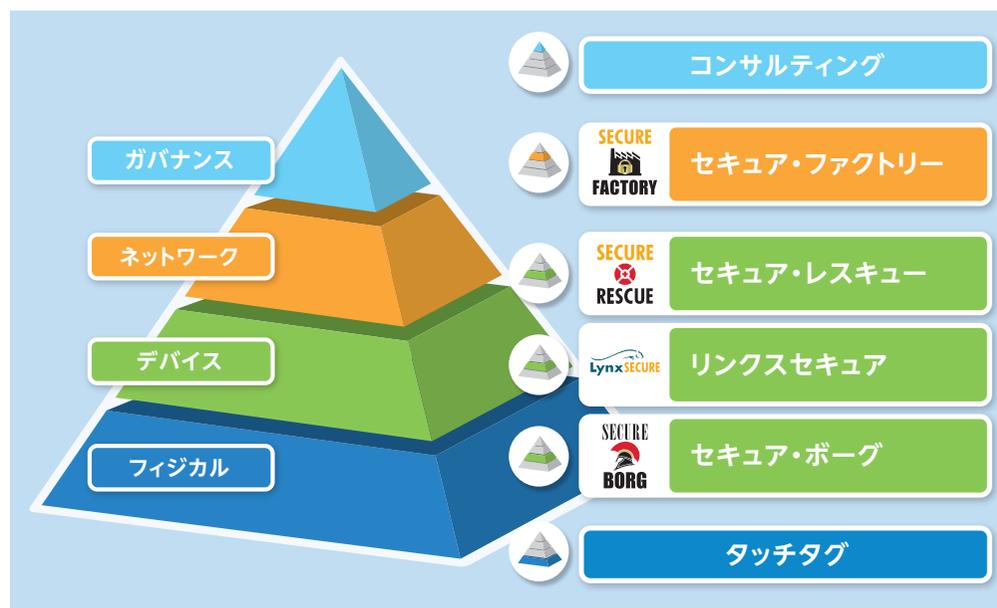
**ガバナンス** 企業全体における情報セキュリティのありかたの「コンサルティング・サービス」 など

**ネットワーク** 工場をまるごと守る「セキュア・ファクトリー」サービス など

**デバイス** IoT機器やパソコン、サーバーなどを、「隔離」と「遮断」でサイバー攻撃から守る「LynxSECURE」と、「関連セキュリティ・サービス」 など

**フィジカル** アドソル日進の独自特許「電界通信技術」で、不正侵入から病院、工場、オフィスなどを守る「タッチタグ」サービス など

高まりを見せるセキュリティ・ニーズに、アドソル日進は、最先端のセキュリティ・サービスを提供してまいります。



## 社会システム事業

売上高

96.5 億円

2016年3月期

87.9 億円

前期比

9.8%増



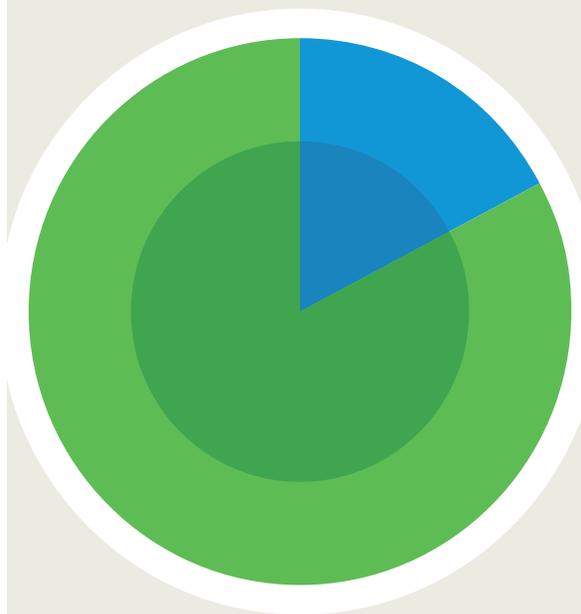
(単位:億円)



ビジネス分野では、電力の自由化関連が継続したことに加え、ガスの自由化関連、旅行関連が拡大しました。通信分野では、通信ネットワーク関連等が堅調に推移しました。制御分野では、前期に取り組んだスマートメータの通信制御関連案件が終了し保守フェーズに入りましたが、航空関連が拡大し、プラント関連等が堅調に推移しました。ファイナンス分野では、信販向けクレジット・カード関連を中心とした次世代基盤領域が拡大しましたが、営業店関連が減少しました。その結果、当事業年度の売上高は、9,657百万円と前期比9.8%の増収となりました。

総売上高

116.3 億円



社会システム事業  
売上高構成比

83.0%

IoTシステム事業  
売上高構成比

17.0%

## IoTシステム事業

売上高

19.7 億円

2016年3月期

16.6 億円

前期比

18.5%増



(単位:億円)

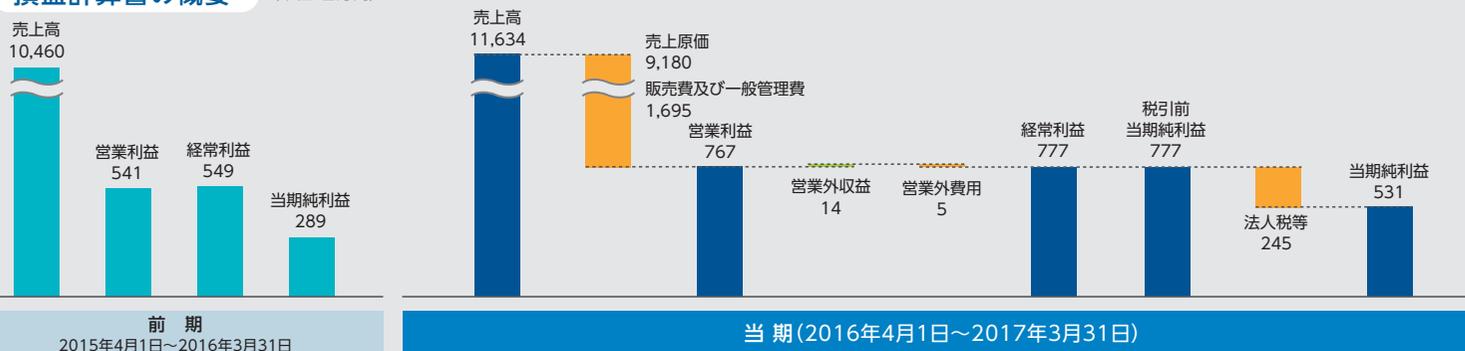


組込み分野では、自動車における次世代システム関連が、円高懸念による一時的な投資抑制の動きが見られたものの、複合機関連や医療関連が堅調に推移しました。スマート・ソリューション分野では、製品販売は減少しましたが、スマートメータ、ウェアラブル関連、位置情報、セキュリティ・コンサルティング、OS販売が堅調に推移しました。その結果、当事業年度の売上高は、1,976百万円と前期比18.5%の増収となりました。

# 財務諸表 [2017年3月期]

## 損益計算書の概要

(単位:百万円)



## Check Point

### 損益計算書のポイント

営業利益は、収益性向上への取り組みや、売上高の増加に伴う増益効果により、767百万円となりました。

### 貸借対照表のポイント

資産の部では、流動資産、固定資産が増加し、5,678百万円となりました。

負債・純資産の部では、負債合計は、固定負債は減少しましたが、流動負債が増加したことから、2,547百万円となりました。

純資産は、利益剰余金が増加したことなどにより、3,130百万円となりました。

## 貸借対照表の概要

(単位:百万円)



## キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位:百万円)



### キャッシュ・フロー計算書のポイント

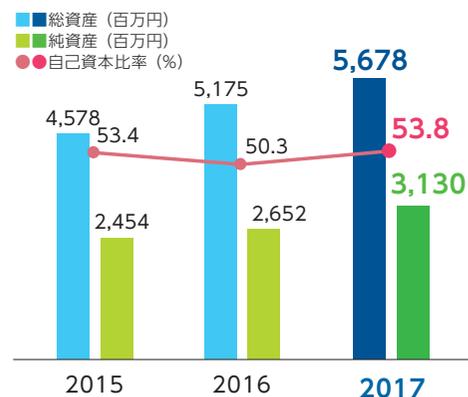
現金及び現金同等物の期末残高は、99百万円増加し、1,318百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、353百万円の増加、投資活動によるキャッシュ・フローは、63百万円の減少となり、フリー・キャッシュ・フローは289百万円となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、190百万円の減少となりました。

## 次期業績予想 (2018年3月期)

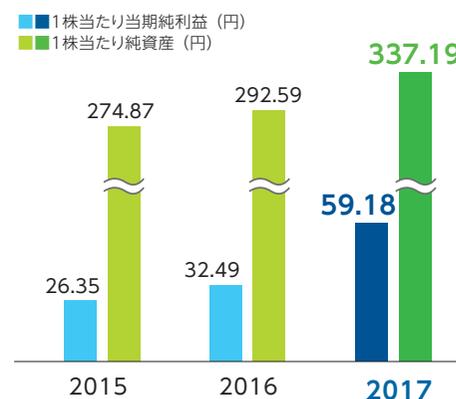
### 総資産/純資産/自己資本比率



### ROE (自己資本当期純利益率)



### 1株当たり当期純利益/1株当たり純資産



売上高	117.0 億円	前期比 0.6%増
営業利益	8.0 億円	前期比 4.2%増
経常利益	8.0 億円	前期比 3.9%増
当期純利益	4.7 億円	前期比 11.6%減

\*2016年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行っております。これに伴い、2015年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

# 社会的課題になりつつある、「サイバー攻撃対策!」へ、「IoTセキュリティ・サービス」を拡充!



## ランサムウェアの猛威が、新聞やニュースで話題。サイバー攻撃は社会問題に!

2017年5月13日から世界規模で起きた「ランサムウェア」による無差別サイバー攻撃では、日本を含む、世界150カ国以上の公共施設、企業、病院や工場などで被害が確認されました。発電所などの重要インフラへのサイバー攻撃の対抗措置について、政府が法整備の検討に入ったことが報じられるなど、サイバー攻撃への対策は、社会問題になっています。

## アドソル日進の「IoTセキュリティ・サービス」

### LynxSECURE リンクスセキュア

サイバー攻撃対策において最先端の米国で、数多くの採用実績を有する、革新的なセキュリティ・ソリューション「LynxSECURE」の日本独占・総代理店として現在、国内のIoT機器メーカー様、産業機器メーカー様、インフラ関連企業様との実証実験に取り組んでいます。

特長

- 重要機能を「隔離」
- 被害伝播を「遮断」
- OSレス
- 暗号カギの安全管理



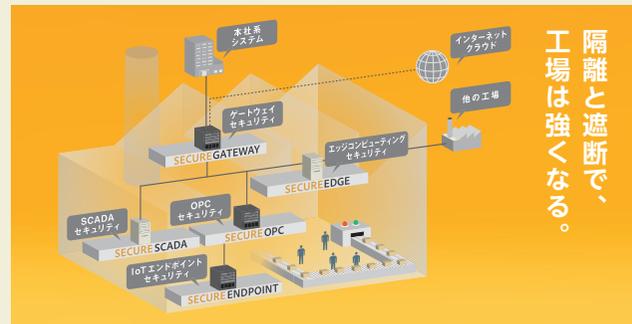
### SECURE FACTORY セキュア・ファクトリー (2017年4月発売)

New!

製造業のIoT機器をまるごと守る「トータル・セキュリティ・ソリューション」。IoT化が進む製造業の工場や、各種制御ネットワークでは、サイバー攻撃による操業停止に伴う、甚大な被害が生じるリスクが高まっています。工場内のあらゆるIoT機器を「隔離」と「遮断」で守る新サービスの提供を開始しました。

特長

- サイバー攻撃を許さない
- 安全なデータ通信
- システム・ダウンを防ぐ
- 内部感染を許さない



隔離と遮断で、工場は強くなる。

2017年3月30日 日経産業新聞にて一面広告を掲載しました。

### SECURE RESCUE セキュア・レスキュー (2017年5月発売)

New!

サポートが終了した旧OSを、サイバー攻撃から守る「旧OS延命ソリューション」。旧OSを安全に活用することができ、社内ネットワークへの接続を可能にするサービスの提供を開始しました。

特長

- 旧OSを「隔離」
- 専用APIで高セキュリティ
- 旧OSへのサイバー攻撃を防ぐ
- 社内ネットワークの接続可能



2017年5月19日 日経産業新聞にて一面広告を掲載しました。

## 株主優待制度のご案内

株主の皆様の日頃のご支援にお応えするとともに、当社株式への投資魅力を高め、中長期的に保有していただくことを目的として、株主優待制度を導入しています。

## 優待内容

### 200株以上4,000株未満

「緑の募金」付き  
クオカード(500円相当)



200株以上1,000株未満 500円相当  
1,000株以上2,000株未満 1,000円相当  
2,000株以上4,000株未満 1,500円相当

#### 保有期間特典

保有継続期間1年以上で、クオカード1枚(年間2枚)を追加贈呈

※保有継続期間は、毎年9月30日および3月31日を基準日として、同一株主番号で1年以上継続して保有されている期間。(同一株主名簿に連続3回以上記録)

※このクオカードには、社会貢献寄付金として「緑の募金」が付いており、公益社団法人国土緑化推進機構へ寄付されます。集められた寄付金は、森林整備・緑化推進事業・森林に関わる人づくりに活用されています。

## 対象株主

毎年9月30日、3月31日の株主様(年2回)

## 時期

200株以上4,000株未満: 12月、6月に優待品を発送予定  
4,000株以上: 11月、5月にカタログを発送予定

### 4,000株以上

「緑の募金」付きクオカード又は「紀州梅ギフト」から選べる  
株主優待カタログ(3,000円相当の商品から1品)を贈呈



「緑の募金」付きクオカード  
3,000円相当



紀州五代梅  
550g・約24粒



紀州五代の夢想  
5粒×2種(木箱)



祝梅  
230g×2種



梅三華  
150g×3種



紀州五代梅の心  
10粒(木箱)



木熟梅ゼリー  
「梅千家」8ヶ入り



紀州梅五代  
梅肉エキス100g



五代庵  
梅酒3本セット 各300ml

## 商品の発送

お申込はがきが到着した日から2週間程度でお届けします。  
最終申込期限までに、商品のお申込がない場合は、クオカードをお届けします。  
※写真はイメージで実際の商品と異なる場合があります。

## ホームページのご案内

当社に関する様々な情報はホームページでご覧いただけます。

<http://www.adniss.jp/>



## 株主・投資家情報は

こちらからご確認いただけます。

配当や株主優待、四半期ごとの財務ハイライトなどの情報を逐次提供しております。

また、財務・業績情報、IRライブラリーなどの内容も充実しておりますので、是非ご覧ください。



## 会社概要 (2017年3月31日現在)

会社名	アドソル日進株式会社
英文社名	Ad-Sol Nissin Corporation
所在地	東京都港区港南四丁目1番8号
設立	1976年3月13日
代表取締役社長	上田 富三
資本金	5億1,925万円
事業内容	独立系のICT企業として、社会インフラ・システムを中核にIoTシステムの開発、およびセキュリティ・ソリューションの提供
社員数	496名
拠点	東京本社 <支社>関西、九州 <開発センタ>仙台 <米国子会社>米国サンノゼR&Dセンタ

## 株式の状況 (2017年3月31日現在)

発行可能株式総数	28,800,000 株
発行済株式の総数	9,292,260 株
株主総数	5,392 名
大株主	

氏名又は名称	所有株式数(株)	持株比率(%)
アドソル日進従業員持株会	1,075,800	11.87
日本プロセス株式会社	494,000	5.45
株式会社インテック	416,300	4.59
株式会社みずほ銀行	186,000	2.05
立花証券株式会社	179,600	1.98
海瀬希予史	150,000	1.65
株式会社三菱東京UFJ銀行	138,000	1.52
三菱電機コントロールソフトウェア株式会社	132,000	1.45
今藤一行	131,000	1.44
上田富三	110,700	1.22
計	3,013,400	33.22

持株比率は自己株式(233,556株)を控除して計算しております。  
 又、自己株式は上記大株主から除外しております。

## 所有者別株式分布状況 (2017年3月31日現在)



## 役員 (2017年6月28日現在)

代表取締役社長	上田 富三
常務取締役	田井 史徳
取締役	田中 耕一
取締役	後関 和浩
取締役	篠崎 俊明
取締役	山本 陽次
社外取締役	星野 将史
社外取締役	峰野 博史
常勤監査役	三重野 裕彦
社外監査役	川瀬 俊治
社外監査役	大滝 義衛

## 株価の推移 (2013年4月1日～2017年3月末)

2013年4月1日を起点とした当社と日経平均の株価の推移を示したグラフです。2013年4月1日の株価を100として、その後どのように変動したかを示しています。



## 株主メモ

証券コード	3837
金融商品取引所	東京証券取引所 市場第一部
事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	3月31日
中間配当基準日	9月30日
単元株式数	100株
公告の方法	電子公告 ( <a href="http://www.adniss.jp/">http://www.adniss.jp/</a> ) ただし、やむを得ない事由によって電子公告することができない場合は、日本経済新聞に掲載致します。
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲1丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社

## 配当金のお受け取りについて

配当金領収証による配当金のお受け取り期間は2017年7月31日までとなっております。  
 □座振込をご指定されていない株主様は、同封の期末配当金領収証をご持参のうえ、お近くのゆうちょ銀行全国本支店および出張所ならびに郵便局(銀行代理業者)にてお早めにお受け取り願います。

### お受け取り期間が過ぎたら・・・

お受け取り期間を過ぎますと、ゆうちょ銀行、郵便局でのお受け取りはできません。  
 配当金領収証の表面のお届出印欄にご押印のうえ、みずほ信託銀行、みずほ証券、みずほ銀行の各本店および全国各支店にお持ちください。  
 ※みずほ証券は、取次のみとなります。

### 配当金領収証を紛失されたら・・・

みずほ信託銀行証券代行部までご連絡ください。その際には、お支払の手続きに時間を要しますので予めご了承ください。

### 銀行振込等のご指定をおすすめします

配当金領収証による配当金のお受け取りは、お忘れになることもありますので、安心・確実な銀行振込等によるお受け取りをおすすめ致します。

# アドソル日進株式会社

〒108-0075 東京都港区港南4丁目1番8号 リバーージュ品川  
 TEL: (03)5796-3131 (代)

